

令和5年度(令和4年度実施事業分)主要事業評価シート										No.	10-9	
PDCA	主要事業名		災害対策資機材等強化整備事業		部課名		総務部防災安全課			担当	関	
											内線	287
P 総合計画との関係性と予算根拠	総合計画： 4 - 1 - 1 単位施策： 防災・減災											
	全体事業期間： 令和 4 年度 ～ 4 年度 全体事業費等： 2,199 千円											
	会計		一般会計				歳出科目： 08.01.05.02.62					
	事業概要等		事業概要： 大規模災害時に普通の生活にできるだけ近い生活が送れるよう、避難所運営や公衆衛生、要配慮者支援に必要な防災資機材等の整備を行い、避難者の受け入れ体制の強化を図る。 また、避難者の受け入れ体制を強化することで、避難者の避難所生活を充実させ、早期の生活再建につなげる。									
			事業目的： 避難所運営や公衆衛生、要配慮者支援に必要な防災資機材等の整備を行い、避難者の受け入れ体制の強化を図る。									
			事業内容： 炊き出し時に必要なはそりセット等を整備することで、避難者の受け入れ体制の強化を図る。									
			問題点・課題等： 災害が発生するたびに新たな課題の解消が求められることから、避難所運営に必要な物品を随時見直す必要がある。									
	予算額		主要事業とする理由									
	2,199 千円		激甚化、多様化する災害に対して、避難生活の環境改善に繋がる資材を、ニーズに応じて柔軟に、かつ社会環境に応じて配備強化していく必要があるため。									
	財源内訳		得られる成果									
市費 1,657 千円 国費 0 千円 県費 542 千円 その他 0 千円		大規模災害への備えとして、防災資機材の整備を進めることにより、早期の生活再建を図る。										
		目標値や目指すべき状態		令和2年度	令和3年度	令和4年度	単位					
		はそりセット整備数		実績値	4	5	—	か所				
		(避難所43か所×1個)		目標値	4	5	4	か所				
				実績値								
				目標値								
				実績値								
				目標値								
D 実績値	決算額		得られた成果									
	1,932 千円		避難所生活の環境改善に向け、炊き出し時に必要なはそりセット、小児用紙オムツ、生理用品を計画に基づき配備した。									
			成果指標						令和4年度	単位		
			はそりセット整備数（避難所43か所×1個）				実績値	4	か所			
							目標値	4	か所			
C 課題の整理	事業の評価・課題		B 計画的な資材配備を進めることができた。避難所の機能向上および災害時避難者の早期生活再建に向けて、引き続き資材を計画的に配備していく必要がある。 感染症対策等、社会環境に応じて配備物品を随時見直す必要があり、引き続き、避難所の避難者受入体制強化に繋がる資機材について検討していく。併せて、資材によっては保管場所や保管環境についても考慮していく必要がある。									
A 課題解決の方向性	今後の事業の方向性		改善推進 はそりセットについては計画的に配備していく。引き続き、災害関連死の抑制と避難生活の環境良化に繋がる資機材の選定を図る。また、既存の備蓄資機材について、保管年限が長期化してきているため、定期的に点検して、内容の精査、合理化を図る。									
	観点別評価		必要性		有効性			効率性				
			①市の関与の妥当性	妥当	④上位施策への貢献	大きい		⑦コスト削減	ない			
			②市民ニーズ	高い	⑤成果向上の余地	ある		余地				
			③休廃止の影響	大きい	⑥類似事業の有無	ない		⑧受益者負担適正化余地	ない			